

集まれ！百人百色！！

# 「地域福祉計画ワークショップ」参加者募集

身近な生活課題をいっしょに、話し合ってみませんか？

## 地域福祉計画って？

少子高齢化や相互扶助機能の弱体化など、家族や地域を取り巻く環境が大きく変化する中で、お互いに助け合い、誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりが重要になっていきます。「地域福祉計画」は、地域に住む人たちが自らワークショップに参加し、地域の身近な生活課題を取り上げ、解決方法話し合っていくことにより作られる計画です。

これからの福祉がどうあるべきかは、みなさんが知恵を出し合い、じっくり考えていかなくてはなりません。福祉サービスを上手に活用することも、もちろん大切です。それにプラスして、地域に暮らす人たちが、地域に暮らす仲間として、支え合い、助け合っていくことができれば、もっと安心です。これからの福祉のあり方を左右する切り札は、やっぱり「人と人との支え合い」。そんな優しさがいっぱい「地域」でありたいものです。

## ワークショップって？

参加者がお互いの考えを学びあいながら、アイデアや意見を出していき、まとめあげる作業のことをいいます。

地域福祉計画ワークショップでは、自分たちの住む地区の地域づくりや地域福祉の推進について参加者みんなで学び、そのための取り組みについて考え、話し合っていくことを目的としています。

## どんなことを話し合おうの？

このワークショップでは、地域福祉計画といってもはじめは「福

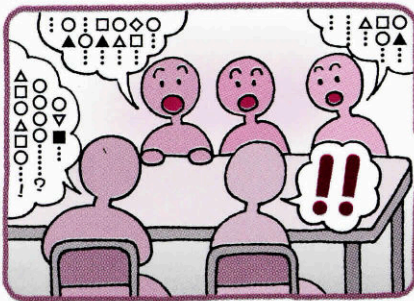
## ワークショップのルール

- ・自分の考え方を一方的に否定しない
- ・人の考え方を一方的に否定しない
- ・楽しく参加する

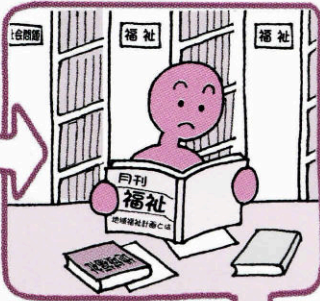
## どんなふうにしてつくるの？

広くみなさんの声をいただくためにワークショップを開催します。ワークショップでは、100人100とおりの意見を大切にします。

### ① 日常感覚からスタート



### ② 調べる



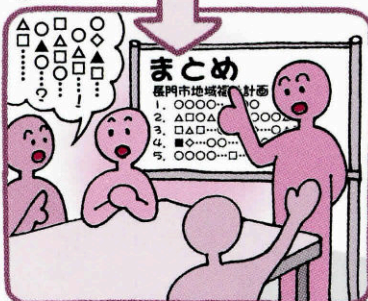
### ④ さらに調べる



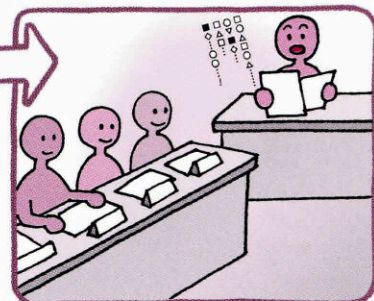
### ③ きく



### ⑤ まとめる



### ⑥ 発表する



## ワークショップのスケジュールは？

ワークショップは、100人の方に集まっていただき、4月からスタートします。月1回程度の活動を予定しており、いくつかのグループ

に分かれて活動します。年内にはグループごとの意見をまとめて発表会をします。ワークショップの成果は計画に反映されます。

## 応募の方法

●対象者 市内に在住・在勤・在学の中学生以上の方で、月1回程度の活動に参加できる方ならどなたでも

●募集人数 100人

●応募方法 ハガキまたはEメールで住所・氏名・年齢・電話番号・応募の動機などをご記入ください

●応募締切 3/19(金) 必着

●応募先・問い合わせ

福祉事務所児童福祉係

TEL 23-1156

E-mail jidou@city.nagato.yamaguchi.jp